

令和6年度

国語科（言語文化）

北海道穂別高等学校

シラバス

科目名	言語文化	履修学年	1 学年（必修）
教科担任	高橋 一嘉	単位数	2 単位
教科書名	新編 言語文化	副教材	新編 言語文化 準拠ワーク
教科目標	1. 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 2. 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高める。 3. 言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
科目目標	1. 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に着けることができる。 2. 深く共感したり想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。 3. 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。		
学習方法	・授業は一斉学習とグループ学習を組み合わせ実施します。 ・プリントはしっかり取るようにしてください。 ・提出物は、期日を守り提出することが求められます。		

科目全体の評価の観点及び方法

評価の観点		主な評価方法
① 知識・技能	言葉の働きや話し言葉と書き言葉の違いを理解することができているとともに、常用漢字の読み書きができている。 語句の量を増やせているとともに、文章のつながりを適切に理解し、使うことができている。 我が国の言語文化の特質を理解するとともに、読書の意義と効用について理解できている。 （評価の割合 4 割）	定期試験 課題・プリント その他 （成果物等）
②思考・判断・表現	自分の知識や体験の中から表現したいことを明確にするとともに、伝えたいことが効果的に伝わるよう表現を工夫することができている。（書くこと） 文章を踏まえて自分の考えを持てている。（読むこと） （評価の割合 3 割）	定期試験 課題・プリント その他 （成果物等）
③主体的に学習に取り組む態度	言葉が持つ価値を認識しようとするとともに、言葉を通じて他者や社会に関わろうとしている。 （評価の割合 3 割）	授業態度 その他 （振り返り）

年間学習計画

単元	「ことば」を吟味する 【読むこと：近代以降】 (予定時数 5)
主な学習内容（活動）	【オリエンテーション】 [学習内容]『舟を編む』 [学習活動] 語の意味を的確に捉えることで文章の内容を解釈する活動。
評価の観点と評価方法	①常用漢字の読みになれるとともに、語感を磨き、語句を豊かにすることができる。 [評価方法] プリント、テスト
	②本文が「小説」であることを踏まえて本文の内容について叙述をもとに的確にとらえることができる。 [評価方法]
	③1つの言葉について考察している様子が面白く描かれている本文を読むことで言葉の多義性に気づくことができるとともに日本語の美しさ、面白さに気づき、積極的に学習に取り組むことができる。 [評価方法]

単元	受け継がれる古典 【読むこと：近代以降】 (予定時数 4)
主な学習内容（活動）	[学習内容]『羅生門』 [学習活動] 作品の内容を踏まえて、主人公のその後を想像し、自分の考えを文章にまとめる活動。 【前期中間試験】
評価の観点と評価方法	①文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	②「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	③積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとするすることができる。 [評価方法] リフレクションシート

単元	古文の世界を楽しむ 【読むこと：古典】 (予定時数 10)
主な学習内容（活動）	[学習内容]『宇治拾遺物語』『児のそら寝』『検非違使忠明』 [学習活動] 登場人物の言動を説明する活動
評価の観点と評価方法	①古典を読むために必要な文語のきまりや訓読の決まり、古典特有の表現について理解することができている。 [評価方法] テスト、プリント
	②登場人物の中から自身の視点を決め、その立場から作品の内容を捉え、解釈することで、自身の解釈を深めることができている [評価方法] テスト、プリント
	③起承転結のはっきりした平易な説話に触れることで古典の面白さに気づくことができるとともに、言葉が持つ価値への認識を深め、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。 [評価方法] リフレクションシート

単元	現代にも生きる教え 【読むこと：古典】 (予定時数 5)
主な学習内容（活動）	[学習内容]『徒然草』『高名の木登り』『ある人、弓射ることを習ふに』『丹波に出雲といふ所あり』 [学習活動] 本文と関連する慣用表現について調べ、短文を作る活動 【前期期末試験】
評価の観点と評価方法	①作品や文章の歴史的・文化的背景を理解するとともに、古典を読むために必要な文語の決まりを理解し、古典の世界の持つ豊かさや魅力に気づくことができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	②過去から語り継がれている教訓に関する説話について、その中にあらわれている考え方、感じ方を捉え、内容を解釈するとともに、解釈したことを踏まえて自分の物の見方や感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つことができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	③文法知識や本文に書かれていない古文を読むうえで必要な知識を自ら学び、これらを用いた古文の読み方を学ぼうとするとともに、過去の教訓の妙味に気づき、味わおうとしている。 [評価方法] リフレクションシート

単元	日本語の中に生きる漢文 【読むこと：古典】 (予定時数 5)
主な学習内容（活動）	[学習内容]「訓読のきまり」「格言」 [学習活動] 漢文に由来する学校名・会社名・人物名などを調べたうえで、グループでその内容をまとめて発表する活動。
評価の観点と評価方法	①漢文訓読の基礎を身に着けるとともに、漢文の語法や訓読表現と我が国の言語文化のつながりについて理解を深め、古典作品の持つ豊かさや魅力を理解することができる。 [評価方法] プリント、テスト
	②再読文字や置き字、返り点などの区法、及び漢字の意味を基に文章の内容や構成、展開についての確にとらえることができる。 [評価方法] プリント、テスト
	③これまでにあまり触れたことのない漢字だけで書かれた文章についても区法を理解することで意味を捉えることができることに気づくとともに、味わうことができる。 [評価方法] リフレクションシート

単元	故事と成語 【読むこと：古典】 (予定時数 8)
主な学習内容（活動）	[学習内容]『助長』『漁夫の利』『虎の威を借る狐』『管鮑の交わり』 [学習活動] 現代日本語における漢文由来の故事成語の用例を調べたうえで、グループでその内容をまとめて発表する活動。
評価の観点と評価方法	①漢文訓読の基礎を定着することができるとともに、現代でも使われている故事成語が遠い昔から継承されていることから、言葉には文化の継承、発展、想像を支える働きがあることを理解することができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	②漢文であることを踏まえ、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえることができるとともに、作品や文章にあらわれているものの見方や感じ方、考え方を捉えて内容を解釈することができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	③故事教材の展開の面白さを感じることができるとともに、現代にも使われる故事成語の成立について知ること、言葉による過去と現代のつながりを味わうことができる。 [評価方法] リフレクションシート

単元	詩歌を味わう 【書くこと】 (予定時数 5)
主な学習内容（活動）	[学習内容] 『六月』『サーカス』 [学習活動] 詩の創作 【後期中間試験】
評価の観点と評価方法	①常用漢字の読み書きができるとともに、語感を磨き、語彙を豊かにして自身の書きたいことを豊かな表現で書くことができる。 [評価方法] 成果物、プリント
	②自分の思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫すること。 [評価方法] 成果物、プリント
	③教科書に掲載されている詩を読み、感性を豊かにすることができるとともに、自身の書きたい題材について考えをふくらませながら詩を創作しようとしている。 [評価方法] リフレクションシート

単元	語感を磨く 【読むこと：現代文】 (予定時数 6)
主な学習内容（活動）	[学習内容] 『側転と三夏』 [学習活動] 作品の内容についてグループで考察する活動
評価の観点と評価方法	①小説を読解するうえで必要な漢字、及び語句の意味を理解することができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	②思春期の高校生の複雑な感情を自身の立場から捉えて、解釈することができる。 [評価方法] プリント、テスト、リフレクションシート
	③漢字や語句の意味、文中の表現をもとに文章の内容を捉えるとともに、捉えたことから自身の感想を書くことで、自身の考えを広げたり深めたりふることができる。 [評価方法] リフレクションシート

単元	昔と変わらない人の心 【読むこと：古典】 (予定時数 6)
主な学習内容（活動）	[学習内容] 『芥川』『筒井筒』 [学習活動] 本文中の和歌を現代語の短歌に書き換える活動 登場人物の行動について、多様な価値観から評価する活動
評価の観点と評価方法	①古文を解釈するうえで助詞や助動詞が重要な役割を果たしていることに気づき、これらの知識を理解することができるとともに、和歌の本文中における働きを理解することができる。 [評価方法] プリント、テスト
	②作品に現れているものの見方や感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができるとともに、和歌をもとに [評価方法] 話し合いの様子を撮影した動画
	③和歌に込められた心情を粘り強く解釈しようとするとともに、登場人物の行動や状況について積極的に自分と引きつけて捉え、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。 [評価方法] リフレクションシート

単元	漢詩を味わう 【読むこと：古典】 (予定時数 6)
主な学習内容（活動）	[学習内容] 『春暁』『登鵲鶴楼』『秋浦歌』『江雪』『春望』『富士山』 [学習活動] 作品中の表現をもとに、日本文化と中国文化の類似点・相違点を考察する活動
評価の観点と評価方法	①我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 [評価方法] プリント
	②「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 [評価方法] プリント
	③「漢詩」が日本でも書かれていたという事実から、自分たちと引き付けた考えることができるとともに、粘り強く課題に取り組んでいる。 [評価方法] リフレクションシート

単元	「ことば」の力 【読むこと：現代文】 (予定時数 5)
主な学習内容（活動）	[学習内容]『葉桜と魔笛』 [学習活動] 作品の展開を踏まえ、小説では書かれていない空白部分を想像して話し合う。 【学年末試験】
評価の観点と評価方法	①文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 [評価方法] プリント、テスト
	②「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 [評価方法] プリント、テスト
	③進んで作品展開を理解し、これまでの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。 [評価方法] リフレクションシート

単元	和歌が作り出す世界 【読むこと】 (予定時数 5)
主な学習内容（活動）	[学習内容]『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』 [学習活動] 自分の「推し」短歌の紹介ポップを作る活動
評価の観点と評価方法	①本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 [評価方法] プリント
	②「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 [評価方法] プリント
	③好きな和歌について積極的に調べ、学習課題に沿って適切に和歌の内容を解釈しようとしている。 [評価方法] リフレクションシート